

## 「中里陸閘」「平泉陸閘」の水門を動かします ～遠隔操作により陸閘の水門開閉訓練を実施します～

「陸閘（りっこう）」とは、堤防の中を横断する道路または通路に設置されている水門のことで、洪水時には水門を閉める事で洪水を遮断する施設です。

岩手河川国道事務所が管理する北上川及びその支川には、39箇所の陸こうが設置されています。

その中でも、一関遊水地事業により建設された「中里陸閘」及び「平泉陸閘」は、洪水遮断の他、市町道の役割を果たす大規模で重要な水門であり、一関遊水地集中管理センター（あいぽーと）から遠隔操作が可能な施設です。

そのため、洪水期前に遠隔操作にて水門開閉訓練を行い、作動確認を行うものです。

このことから、「中里陸閘」が設置されている一関市道中里南9号線と「平泉陸閘」が設置されている平泉町道古川1号線は、訓練中は陸閘付近で通行止めとなりますので、ご協力をお願いします。（迂回路はあります。）

### ■訓練実施日時

- ・ 中里陸閘 6月14日 19:00～20:00
- ・ 平泉陸閘 6月14日 15:00～16:00

中里陸閘



平泉陸閘



一関遊水地集中管理センター



（発表記者会：岩手県政記者クラブ、一関市政クラブ）

### 問い合わせ先

国土交通省 岩手河川国道事務所  
河川管理課長 土田 恒年 (019-624-3281)  
一関出張所長 高橋 忠良 (0191-23-2435)